

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 418

2024年7月 1日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

憲法改悪をゆるさない全国署名(6/28現在)

宮城県内9条の会連絡会 : 5,199筆 他団体 : 9,306筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 14,505筆

- * 署名欄付きハガキの増刷あります。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。
- * 署名は県名よりしっかり書きましょう。「〇〇市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。



宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所 : 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間 : 12時から13時まで。

実施日 : 7月2日、9日、23日、30日(7月16日は行いません。) 8月度は6日、13日、27日

7月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

- 仙台市：7月19日（金） 12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市：7月19日（金） 15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：7月19日（金） 13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
- 小牛田：7月19日（金） 13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：7月19日（金） 11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：7月19日（金） 13:00～13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：7月19日（金） 15:30～ 場所：二木の松交差点
- 仙南九条の会：7月19日（金） 11:00～11:30 場所：丸森町スーパーフレスコ前

7月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・ 宮城野原九条の会：坂下交差点
- ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・ 宮城野原九条の会 23日行動：7月23日（火） 13:00～13:30 坂下交差点
- ・ 鶴ヶ谷地域九条の会：7月3日（水） 11:00～12:00 鶴ヶ谷団地入口
- ・ 加茂九条の会：
場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ショッピングセンター「ブランチ仙台」前、のぼり旗が目印。

毎週月・水・金曜日の7:30~8:15、水曜日14:00~14:30の週4回“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング 水曜日:13:30~14:00 ガザへのイスラエル侵攻反対でスタンディング

毎週木曜日 13:30~14:00「大軍拡・大増税NO!」でスタンディング

【県内で行われる活動情報】

講演会

「性の関係性」の行方は？

～性行動の消極化、不活発化が進む日本社会～

考えてみよう！これからの日本社会と「性の健康・権利」

日時：2024年7月6日（土）13:30~15:00

会場：東京エレクトロンホール宮城(旧県民会館)6F会議室602(青葉区国分町3-3-7)

講師：村口喜代さん(「村口きよ女性クリニック」院長、リプロネットみやぎ顧問)

参加費：500円(高校生以下無料)

主催：県立高校共学教育の充実を求める会

連絡先：02-244-6711(事務局 柳澤方)

核兵器のない21世紀のために！

原爆パネル展「原爆と人間展」

被爆体験者と高校生との共同制作による原爆の絵「原爆と人間展」パネル展示。原爆被害の実相を写真で伝え、平和の大切さを共に考えましょう。

日時：7月6日(土)9:00~20:00

7月7日(日)9:00~18:00

会場：仙台福祉プラザ1F プラザホール(022-213-6237)

入場：無料

主催：宮城県原爆被害者の会（はぎの会）

後援：宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会・マスコミ各社

お問い合わせ：携帯：090-7326-5885 木村

女川原発再稼働を考える講演会

「原発ゼロで生きる方法」

能登半島地震で原発の避難計画が根本から見直しを迫られ、地震大国で原発は本当に大丈夫かと、鋭く問われています。9月にも女川原発が再稼働されようとしています。今一度立ち止まって再稼働のことを考えてみませんか？現地女川に集まり、声をあげましょう。

日時：2024年7月7日（日）13：30～15：00

会場：女川町生涯学習センター（宮城県牡鹿郡女川町女川一丁目1番地 0225-53-2295）

講師：青木美希さん（ジャーナリスト）

*講演終了後デモ行進を行います。

参加費：入場無料

主催：女川原発再稼働を考える講演会・実行委員会

共催：さようなら原発みやぎ実行委員会

連絡先：090-7932-4291（日野正美）

沖縄に学ぶ No.11 ドキュメンタリー映画上映会

「島で生きる」～ミサイル基地がやってきた～

沖縄県石垣島では、陸上自衛隊ミサイル基地が開設した（2023年3月）。石垣市には、自治基本条例という独自の条例があり、そこには有権者の4分の1の署名が集まれば市長は「所定の手続きを経て住民投票を実施しなければならない」と書かれてある（2021年6月市議会で削除）。「石垣市住民投票を求める会」は2018年、1ヶ月で石垣市平得大俣（ひらえおおまた）地域への自衛隊配備の賛否を問う住民投票条例制定請求署名を14,263筆集めきった。その数、有権者の1/4どころか1/3を超えた人数である。

しかし石垣市は、未だに住民投票を実施していない。「求める会」は、裁判で闘い続けている。署名をしてくれた人たちに応えるために…。

日時：7月12日（金）13：30～15：00

会場：日立システムズホール3階エッグホール

参加費：500円（定員90人）

主催：泉病院友の会平和の委員会、戦争を語り継ぐ会（連絡先：野原 378-0872）

2024 ピースアクション in ヒロシマ派遣事前学習会

「木村緋紗子さんの被爆の証言を聞く」

木村さんは8歳の時に爆心地から1.6キロ地点で被爆し、現在は「宮城県原爆被害者の会」で活動しています。木村さんによる被爆の実相、今伝えたい想いを伺います。大変貴重なお話を聞き、改めて平和について考えてみませんか？

日時：7月13日（土）10：30～11：30

会場：みやぎ生協文化会館ウイズ（仙台市泉区八乙女4-2-2）

講師：木村緋紗子さん（宮城県原爆被害者の会「はぎの会」会長）

参加費：無料

主催：みやぎ生協・コープふくしま

参加申し込み・問合せ先：みやぎ生協 生活文化部 暮らしの活動推進課

TEL：022-347-3826 FAX：022-218-5945

日本三景松島には平和が似合う

「戦争と平和を語るつどい」

昨年に続き今年も「戦争と平和を語るつどい」を開催します。憲法9条を守り、二度と戦争をすることのないようにともに学びあいましょう。

日時：7月13日（土）14：00 開会

会場：松島医療生協「まつしまの郷」2階

講師：草場裕之さん(弁護士)

参加費：無料

主催：松島「九条の会」、松島医療生協「9条の会」

連絡先：松島医療生協 社会保障委員会 TEL：022-353-3309

2024 前期基礎講座「吉野作造の文章を読んでみよう」全5回

「吉野作造の東アジアをみる眼」

～吉野作造は中国及び朝鮮をどのように語ったのか～

吉野作造の東アジアをみる眼～吉野作造は中国及び朝鮮をどのように語ったのか。政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を伝えようとしたかを探ります。

開催日：4/14（日）～ 9/14（土）時間：14:00～16:00

講師：氏家 仁さん（吉野作造記念館館長）

参加費：無料（常設展、企画展別途有料）

入館料：一般 500 円 高校生 300 円 小・中学生 200 円

会場：吉野作造記念館

宮城県大崎市古川副沼一丁目2番3号 電話 0229-23-7100 Fax0229-23-4979

申込：事前申込が必要です。電話または吉野作造記念館ホームページからお申込みください。E-mail yoshino-npo_fg@blue.ocn.ne.jp

■ 第4回 7/13(土)

『日支交渉論』と「満韓を視察して」を中心に月刊誌等の論文を読む(4)

■ 第5回 9/14(土)

『日支交渉論』と「満韓を視察して」を中心に月刊誌等の論文を読む(5)

仙台地区教職員9条の会憲法を考える映画のつどい

映画「日本国憲法」を観てかたり会いましょう

憲法制定の経緯や平和憲法の意義について、世界的な知の巨人たちが語った貴重なインタビュー集。監督な「チョムスキー9・11」のジャン・ユンカーマン。日本の憲法の在りようについて多角的な視点からとらえたドキュメンタリー。映画を通して憲法とは何かを考えあいます。

日時：7月20日（土）10：00～12：00

会場：フォレスト仙台4A会議室

参加費：500円

主催：仙台地区教職員9条の会

連絡先：090-8613-2364(川名)

憲法9条ってなにっしや Part59 & 沖縄に学ぶNo.12

「自衛隊配備&米軍の連携が進む琉球弧」

～沖縄を再び国防最前線にしてはならない～

日本政府は、台湾有事は日本有事だと危機をあおり、先制攻撃、核兵器を含む拡大抑止など憲法に反する主張を堂々で行い、琉球弧の軍事化を加速させています。米軍の世界戦略によって琉球弧が再び対中戦争の前線基地にされようとしています。さらに、沖縄に留まらず、日本全体が戦禍に見舞われる危険があります。戦争前夜さながらの状況の実態について、共に考えてみませんか。

講師：外山真理さん（琉球弧の軍事化に抗する市民の会・みやぎ）

日時：7月20日（土）13：30～15：30

会場：泉区加茂市民センター・2階研修室

主催：9条を守る加茂の会、泉病院友の会平和の委員会（連絡先：油谷 378-5765）

朗読構成

1945年ヒロシマ・ナガサキ あの日を語りつぐ そして2011年フクシマ

はやかわひさしと麦わら帽子の会で「ちちをかえせははをかえせ としよりにかえせ
こどもをかえせ」他 19 編の詩で構成。

日時：8 月 3 日（土）14：00～（開場 13：30）

会場：日本バプテスト仙台基督教会礼拝堂（仙台市青葉区木町通二丁目 1 番 5）

参加費：どなたも入場無料

主催：麦わら帽子の会

連絡先：022-234-2834（佐藤美保子）

柳沢協二さん講演会

「私たちはどう生きるか 今、非戦を貫くために」～憲法 13 条に立って～

日本がふたたび戦争国家への道を歩む今、なんとしてもこれを拒否する道は、私たち一人一人がどう生きるか、憲法 13 条を自らのものにし、問い続けることではないでしょうか。そのことをご一緒に考えたいと思います。

日時：2024 年 8 月 4 日（日）13：30～16：00

会場：仙台弁護士会館 4F ホール

参加費：500

1 部：講演 「戦争をなくすために～非戦の安全保障論」

講師：柳沢協二さん（NPO 国際地政学研究所理事長 元内閣官房副長官補）

2 部：対談

柳沢協二さん、大橋洋介さん（弁護士）

主催：「女の平和」ピースクッションみやぎ

連絡先：090-5832-6836

戦争を語り継ぐ上映会（8 月）

「原爆投下」～活かされなかった極秘情報～

“想定外”の奇襲とされてきた広島と長崎への原爆投下。しかし実際は、日本軍は原爆投下に向けた米軍の動きを察知していたことが当時の資料や当事者の証言などから初めて明らかになってきた。陸軍特殊情報部は、後に原爆を投下した米軍の特殊任務機の動きを克明に傍受し、その情報を陸軍上層部や幹部へ報告していたのだ。なぜ情報は活かされなかったのか。（2009年）同時上映「広島原爆 魂の撮影メモ～鈴木喜代治の記した広島～」(2017年)

日時：8月21日（水）10：00～12：00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：戦争を語り継ぐ会（連絡先：野原 378-0872）

映画「ひろしま」＋「原爆の絵」展

「ひろしま」～原爆投下直後の悲惨な状況と戦後の被爆者の苦しみを描く～

1953年公開、被爆者の手記をもとに作られ、被爆者自身や中学生、高校生、一般市民など8万人を超える人が手弁当で撮影の協力やエキストラで出演し、核兵器廃絶への思いを伝えています。映画は、海外の映画祭でも受賞するなど高く評価されました。しかし、日本では、アメリカへの配慮から大手映画会社から上映を拒否されて自主上映となり、その存在は忘れ去られています。完成から半世紀以上たった今、映画は世界や日本の各地で上映され再び脚光を浴びています。

監督：関川秀雄、音楽：伊福部昭、出演：岡田英次、月丘夢路、加藤嘉、山田五十鈴ほか。

日時：8月24日（土）12：30～14：15

会場：日立システムズホール・3階エッグホール（元仙台市青少年文化センター）

入場料：500円（定員90人）

「原爆の絵～高校生と被爆者が共同制作～」展：3階ギャラリー

主催：泉病院友の会平和の委員会、戦争を語り継ぐ会（連絡先：野原 378-0872）

2024 全国教育のうたごえ祭典 in 仙台

第5回「語りつぐへいわと希望の音楽祭」～生命かがやく未来～

日時：8月25日（日）12：30～（12：00 開場）

会場：日立システムズホール仙台コンサートホール（地下鉄南北線旭ヶ丘駅徒歩3分）

入場料：一般1000円 障がい者、付添、学生以下 500円 未就学児無料

第1部未来をひらく～今を生きる私たち～Team大川未来を拓くネットワーク他

第2部：語り伝えよう平和を～「おばあちゃんから孫たちへ」

小林康浩平和三部作より（宮城のうたごえ合同演奏）

第3部：ゲスト演奏「くまっけ JAPAN」オンステージ

第4部：生命かがやく未来を～子どもたちとともに～

“大空へ飛べ”の歌とダンス（富山県から参加）

“ぞうれっしゃがやってきた”より（全国の仲間とともに）

全国教育のうたごえ創作普及曲「先生をもっと増やそう！」（教育合同演奏）

主催：宮城のうたごえ協議会 2024 全国教育のうたごえ祭典 in みやぎ実行委員会

共催：全国教育のうたごえ協議会

連絡先：080-3208-1186（村田） Fax：022-732-5971（宮城のうたごえ協議会）

【県内九条の会の活動報告】

STOP！戦争する国づくり

「変えるな憲法・変えよう政治 6・15宮城県民大集会」

6月15日（土）仙台市青葉区の元鍛冶丁公園で「変えるな憲法・変えよう政治 6・

1

5宮城県民大集会」を開催し、九条の会他県内民主団体のメンバー500人が集合、「軍拡反対」、「九条改憲NO」、「戦争する国づくりの政治に決別」しようと呼びかけました。快晴の青空で真夏のようなお天気で絶好の集会日和でした。集会開始直後は直射日光

を避けて公園周辺の樹木の下にたたずんでいた参加者も集会の終盤では公園の真ん中に集合、満杯の盛会となりました。

集会は音楽家ユニオンの皆さんによるジャズのオープニング演奏から始まり、呼びかけ人共同代表の岩倉政城さんが主催者挨拶、仙台弁護士会会長の藤田祐子さんが、「憲法を守るのが弁護士の仕事。ともに声をあげましょう」と連帯のあいさつをしました。

また弁護士で九条の会世話人でもある伊藤塾主宰の伊藤真さんが「金権腐敗と憲法破壊から政治を取り戻す道を」と題してゲストトークをしました。伊藤さんは第一次世界大戦から、第2次世界大戦の惨禍からの反省として成立したパリ不戦条約や国連憲章引き継がれた「抑止力に頼るのではなく、話し合いで戦争を防ぐ」という取り組みの歩みについて振り返り、日本国憲法のもと、「77年間戦争をしないで来た、まるで奇跡のような戦後の歴史はすごいこと」と強調しました。それが、日米同盟の深化と云いながら「軍事同盟の対抗」に戻りつつあることに強く警告、戦争の惨禍を忘れさせないで、憲法を守らせる責務は選挙権を持っている国民の責務であると訴えました。



各団体から「4病院再編・移転を問う 私たち抜きに私たちのことを決めないで」（ともに市政をつくる仙台市民の会 新里宏二さん）、「気候危機とエネルギー貧困対策に原発はいらない」（Friday For Future 池澤美月さん）、「食料自給率向上は国の責任で実現させよう」（宮城県農民連 鈴木弥弘さん）、「青年学生の貧困と暮らしと憲法」（学生食糧支援プロジェクト 渡辺歩さん）、「市民と野党の共闘で政権交代を」（市民と野党の共闘で政治を変える市民連合みやぎ 多々良哲さん）のリレートークが行われました。

集会終了後一番町から仙台駅前仙都ビルまで元気よくデモ行進をしました。

